

さぼう早川

平成30(2018)年

1月発行

(vol. 99)

発行・連絡先／国土交通省 関東地方整備局

富士川砂防事務所 早川出張所

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保1227

<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/> (Eメール) fujikawa@ktr.mlit.go.jp

新年あけましておめでとうございます



見神の滝

旧年中は、当事務所の砂防事業の推進に際しご理解・ご協力を賜り誠に有り難うございます。

富士川砂防事務所早川出張所は現在職員4名（出張所長・建設監督官・事務係長・技術係長）及び業務委託2名・車両管理員1名・庁務2名の、計9名体制により、砂防えん堤工事の現場監督等や災害対応・地域との連絡調整等を行う業務をしています。

前年は、5月に早川山菜祭りに参加・6月と7月に砂防現場体験学習会を開催（施設見学会及び建設機械の試乗体験等）、7月に早川町内の河川清掃に参加、11月の奥山梨はやかわ紅葉と食まつりの設営準備にも、今回より協力させて頂きました。

本年も皆様方のご支援・ご協力のもとに、地域住民の皆様方の生命及び財産を守るべく、砂防事業を推進していきますので、今後とも引き続き宜しくお願いします。

工事事故ゼロに向けて

去年の11月22日（水）に、甲府市内に於いて、富士川砂防安全対策協議会総会が開催されました。当会議は、例年労働災害・公衆災害の防止・安全衛生及び交通事故防止・並びに安全啓発等を主目的に、工事の発注者と受注者間で行われているものです。



事務所長説明



協議会の様子

工事に対する安全意識を高め、工事事故を防止する観点から、富士川砂防事務所からの説明及び山梨労働局の担当者からも工事事故ゼロに向けての取り組みや、山梨県内における建設業の労働災害発生状況等の講話の中では、災害事例に対する災害の原因や再発防止対策を紹介頂き、有意義な会議となりました。

荒川工事用道路工事 雪が降る前に完成しました！

本工事は、富士川水系支流早川の荒川に砂防施設を構築するための、工事用道路を作る仕事をしてきました。工事着工直後に、その工事用道路の一部法面が崩落し、当初工事が中止になるアクシデントもありましたが、無事故で竣工することができました。

荒川の崩落



広河内完成



現場代理人
監理技術者
井上圭太



私も、早川の砂防工事に携わり4年程になりますが、自分の身近なところでの大きな崩落は初めてでした。関係者が巻き込まれることなく、本当に安堵しました。

工事の内容も大きく変わり、写真掲載の場所は、広河内工事用道路の一部になります。

地元の関係者及び登山者を含む関係者の皆様にはご理解・ご協力を頂き、深く感謝申し上げます。今後とも宜しくお願いします。

お手柄！ 湯澤工業

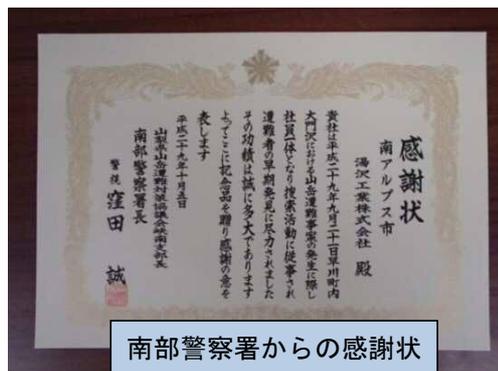
去年の秋頃に、早川町の大門沢の登山道で滑落して負傷し一時行方不明となった要救助者の捜索支援に尽力したとして、現場付近で工事を行っていた湯澤工業（株）に、南部警察署長より感謝状が贈られました。

警察はヘリコプターでの捜索が難航し、発見出来ずにいましたが、同社の社員が現場の作業を一時中断し、作業員全員で行方不明者を探し、その後の遭難者の発見に、多大なる貢献をしたものです。

遭難者発見に尽力



表彰式の様子



南部警察署からの感謝状

現場代理人の井上氏によると、「私達は登山道入口での工事を行っていただけ。人命第一です。今回の捜索活動は当然のことだと思います。」と話していました。

(一緒に登山した奥さんの休憩場所として、湯澤工業の現場事務所を提供し、警察との情報提供や問い合わせに、衛星携帯電話を利用することで、遭難者発見に協力しました。)